

2 総務費

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|----------|---------------|---------------|------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 項1 総務管理費 | 2,655,778,405 | 2,570,471,899 | 85,306,506 |
| 目1 一般管理費 | 1,124,415,090 | 1,080,713,411 | 43,701,679 |

(1) 行政管理費

ア 議 案

| 区 分 | 提 出 件 数 | 議 決 件 数 |
|---------|---------|---------|
| 一 般 議 案 | 106 件 | 106 件 |
| 報 告 議 案 | 6 | 6 |
| 同 意 議 案 | 6 | 6 |
| 諮 問 議 案 | 5 | 5 |
| 計 | 123 | 123 |

イ 例 規

| 区 分 | 件 数 |
|---------------------|-----|
| 条 例 制 定 | 3 件 |
| 条 例 改 正 | 52 |
| 規 則 制 定 | 4 |
| 規 則 改 正 | 60 |
| 告 示 | 38 |
| 訓 令 甲 | 13 |
| 議 会 規 則 | 2 |
| 教 育 委 員 会 規 則 | 7 |
| 監 査 委 員 告 示 | 2 |
| 議 会 告 示 | 1 |
| 教 育 委 員 会 告 示 | 2 |
| 教 育 長 訓 令 甲 | 3 |
| 消 防 長 訓 令 甲 | 2 |
| 議 会 規 程 | 1 |
| 上 下 水 道 事 業 管 理 規 程 | 15 |
| 計 | 205 |

ウ 公 報

発行回数 12回

(2) 人事管理費

職員の意欲、能力・適性、異動の希望等を考慮し、適材適所の配置を行うとともに、組織全体の総合力の向上を図るため、大規模な機構改革を行い組織の活性化、機動力の強化を図った。

| | |
|--------|-------------------|
| 人事異動総数 | 168人（平成31年4月1日発令） |
| 退職職員数 | 17人（平成30年度中退職者数） |
| 採用職員数 | 15人（平成31年4月1日採用） |
| 職員総数 | 391人（平成31年4月1日現在） |

(3) 職員研修費

多様化、高度化するニーズに的確に対応するとともに、自らの資質を向上させ、市民に最も身近な総合サービス業の従事者として意欲を持って職務に取り組む職員を養成するため、職員研修計画に基づき、各種の集合研修、職場研修、人権研修、京都府への実務派遣研修及び人事交流等を実施し、延べ2,461人が受研した。

(4) 職員厚生費

労働安全衛生法及び職員安全衛生管理規程に基づいて、定期健康診断やストレスチェックの実施、人間ドックの利用促進により、疾病の早期発見・早期治療を促し、職員の健康管理に努めた。

また、救急業務従事者等を対象にB型肝炎の感染を防止するための検査及び予防接種を、下水道業務従事者を対象に破傷風ワクチン接種を行った。

(5) 秘書事務費

理事者の秘書事務及び渉外事務を行うとともに、功労者、篤志者、分野別功績者の表彰を行った。

(6) 国際交流事業費

ア 本年度は、本市と中国・常熟市の友好都市締結30周年に当たり、常熟市から政府訪日団を迎えるとともに、友好代表団を迎え交流を深めた。

また、公式訪中団及び市民団を派遣し記念行事等に参加した。

イ 綾部国際交流協会に国際交流推進業務の委託を行うとともに、活動に対して補助を行った。

補助金額 80,000円

(7) 生活安全推進事業費

市民の生活安全思想の高揚を図るため、生活安全推進団体に対して補助を行った。

補助金額 282,000円

(8) あやべ特別市民制度事業費

特産品の発送や情報の発信により、本市の良さを広くアピールし、綾部の応援者の拡大に努めた。

あやべ特別市民 1, 858人

(9) あやべ応援寄附金事業費

ふるさと納税による綾部の応援者の拡大に努めた。

また、本年度から、新たに2つのふるさと納税総合サイトの利用が可能になった。

寄附件数 910件

寄附金額 93,078,500円

(10) 弁護士委託事業費

消防救急デジタル無線整備に係る損害賠償請求の着手金として、委任した法律事務所に支出した。

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|----------|------------|------------|-----------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目2 文書広報費 | 70,873,705 | 69,541,342 | 1,332,363 |

(1) 広報事務費

広報紙、メールマガジン、ホームページ、新聞・テレビ、コミュニティ放送、フェイスブック、動画配信を通じて市政情報を発信した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための啓発チラシを作成し新聞折込を行った。

さらに、本市のマスコット・キャラクター「まゆピー」のグッズや着ぐるみの活用、まゆピー着せ替えコンテストの実施により、効果的な情報発信を行った。

このほか、広聴活動の一つとして、ふれあい出張市長室を行った。

実施状況 14回

(2) コミュニティ放送局放送委託等事業費

株式会社エフエムあやべに行政情報、防災情報等の放送委託を行った。

(3) 情報公開制度等運営費

| | | |
|------|-----------------------|-----|
| 実施状況 | 請求件数 | 78件 |
| | (うち任意的開示17件、個人情報開示2件) | |
| | 開示件数 | 74件 |
| | 非開示件数 | 0件 |
| | 対象文書なし | 4件 |
| | 不服申立て | 0件 |

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|----------|-------------|-------------|---------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目3 財政管理費 | 183,000 | 129,993 | 53,007 |
| 目4 会計管理費 | 4,119,000 | 3,780,673 | 338,327 |
| 目5 財産管理費 | 687,773,610 | 687,773,610 | |

(1) 普通財産管理費等

ア 市有財産処理委員会

開催回数 2回

イ 公有財産の登記

件数 116件

物件数 1,395件

ウ 普通財産の処分

行財政健全化の取組・実施項目の一つとして普通財産の売却等処分を行った。

処理件数 11件

(2) 市民ホール管理運営費

地域住民の福祉の増進のため、各種会議、講習会等の場を提供した。

利用状況 2,010件 16,847人

| 事業概要 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | |
|-----------|---------|---------|-----|-----|---------|
| | | 国府支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 空調設備修繕 2基 | 199,908 | | | | 199,908 |

(3) 財政調整基金

| 平成30年度末 現在高 | 令和元年度中 積立額 | 令和元年度中 取崩額 | 令和元年度末 現在高 |
|----------------|---------------|---------------|----------------|
| 1,645,626,687円 | 48,763,252円 | 円 | 1,694,389,939円 |

(4) 減債基金

| | | | |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 平成30年度末 現在高 | 令和元年度中 積立額 | 令和元年度中 取崩額 | 令和元年度末 現在高 |
| 316,471,007円 | 1,243,858円 | 円 | 317,714,865円 |

(5) 地域振興基金

| | | | |
|----------------|---------------|---------------|----------------|
| 平成30年度末 現在高 | 令和元年度中 積立額 | 令和元年度中 取崩額 | 令和元年度末 現在高 |
| 698,648,070円 | 573,785,330円 | 475,140円 | 1,271,958,260円 |

取崩額充当事業

消防団活動支援事業費

475,140円

(6) 庁舎建設等準備基金

| | | | |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 平成30年度末 現在高 | 令和元年度中 積立額 | 令和元年度中 取崩額 | 令和元年度末 現在高 |
| 38,910,856円 | 9,807円 | 円 | 38,920,663円 |

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|--------|-------------|-------------|------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目6 企画費 | 442,708,000 | 426,699,472 | 16,008,528 |

(1) 企画調整事務費

総合計画及び総合戦略の進捗管理及び広域連携業務等を行った。

(2) 地域情報発信事業費

地域情報伝達手段として導入したメールマガジンシステムの運用を行った。

メルマガ登録数 6,144件（令和2年3月31日現在）

(3) 鉄道利用促進事業費補助金

鉄道の利用促進と若年層の定住化を目的に綾部市鉄道利用促進事業実行委員会
が実施した鉄道利用通学費補助事業等に対して補助を行った。

通学費補助人数 延べ59人 補助金額 833,000円

(4) 世界連邦推進事業費

「世界連邦推進小・中学生ポスター・作文コンクール」や「地球市民の集い」
など、市や市議会、市民団体等で構成する地球市民の集い実行委員会及び綾部世
界連邦運動協会が実施した平和・環境保全啓発事業に対して補助を行った。

補助金額 780,000円

(5) 世界連邦推進事業基金

| 平成30年度末 現在高 | 令和元年度中 積立額 | 令和元年度中 取崩額 | 令和元年度末 現在高 |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 26,426,976円 | 2,387,476円 | 780,000円 | 28,034,452円 |

取崩額充当事業

世界連邦推進事業費（地球市民の集い実行委員会補助金） 700,000円

世界連邦推進事業費（綾部世界連邦運動協会補助金） 80,000円

(6) 定住サポート事業費

あやべ定住サポート総合窓口に登録した定住希望者に空き家の紹介、就職・就農相談等の支援を行うとともに、空き家見学ツアーを実施し、本市への定住誘導に努めた。

空き家見学ツアー参加者数 5世帯 8人

定住実績 20世帯 39人

空き家提供報償金交付 9件 900,000円

(7) 電源立地地域対策基金

| 平成30年度末 現在高 | 令和元年度中 積立額 | 令和元年度中 取崩額 | 令和元年度末 現在高 |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 355,583,989円 | 188,355,857円 | 176,895,000円 | 367,044,846円 |

取崩額充当事業

クリーンセンター管理費（大規模改修事業費） 26,895,000円

ごみ収集事業費 150,000,000円

(8) 里山交流研修センター管理運営費

特定非営利活動法人里山ねっと・あやべに里山交流研修センターの管理運営を委託し、パン焼き体験事業、農業体験事業などの里山の自然環境を活用した各種交流促進事業を行った。

交流人口 2,775人（宿泊 959人）

(9) 里山交流大学開催事業費

農村と都市の交流による森の京都の推進と地域活性化に資する人材育成を目的に開催された綾部里山交流大学事業に対して補助を行った。

参加人数 544人（18講座） 補助金額 2,500,000円

(10) 上林地域振興支援センター管理運営費

奥上林地域振興協議会・中上林地域振興協議会の活動に対する支援のほか、行政サービスの利便性向上のため、住民票等の発行、あやバス乗車券の販売及び各種行政文書の取次ぎや相談などを行った。

(11) 奥上林研修センター管理運営費

研修・都市交流及びコミュニティ育成の場等の提供並びに地域の振興を図るため、奥上林研修センターの管理運営を行った。

(12) 水源の里・老富会館管理運営費

水源の里活性化事業の拠点として、水源の里・老富会館の管理運営を行った。

(13) 水源の里活性化事業費

水源の里の再生と振興を目的として、水源の里条例に基づいて指定する集落の活動に対して補助を行った。

また、水源の里に定住する意思を持って転入した世帯に対して定住支援の補助を実施した。

水源の里活性化補助金額 19件 2,912,000円

水源の里定住支援給付金額 1件 300,000円

水源の里住宅整備補助金額 1件 900,000円

水源の里指定集落 17集落

さらに、本市の特産品として、水源の里地域で取水した天然水のペットボトル飲料を製作し、あやべ特産館やあやべ温泉等に販売した。

(14) 水源の里基金

| 平成30年度末 現在高 | 令和元年度中 積立額 | 令和元年度中 取崩額 | 令和元年度末 現在高 |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 52,904,096円 | 11,133,979円 | 8,511,959円 | 55,526,116円 |

取崩額充当事業

水源の里活性化事業費（水源の里活性化補助金） 1,613,000円

水源の里活性化事業費（水源の里連携事業補助金） 250,000円

水源の里活性化事業費（水源の里定住支援給付金等） 1,200,000円

水源の里活性化事業費（水源の里活性化推進経費） 71,450円

水源の里活性化事業費（地域振興経費） 2,065,299円

水源の里活性化事業費（全国水源の里連絡協議会経費） 618,690円

UIターン者定住支援住宅整備事業費 2,045,520円

農業施設管理運営費（ふるさと味あやべ工房改修事業費） 648,000円

(15) 男女共同参画促進費

ア 男女共同参画計画「第3次あいプラン」の推進と各分野における男女共同参画の推進のための情報や学習機会を提供するため、男女共同参画を考える講座「あいアカデミー」などを実施した。

講座開催回数 8回 参加人員 210人

イ 男女共同参画社会づくり図画ポスターを募集し、小・中学生に男女共同参画の啓発を行った。

応募作品 531点

ウ DV相談員による被害者への相談支援等や女性のカウンセラーが女性の立場に立って応じるカウンセリング業務を行った。

相談件数 249件 カウンセリング件数 30件

(16) 男女共同参画センター管理運営費

男女共同参画のための情報の発信、学習、交流の場を提供した。

(17) コミュニティ助成事業費

地域住民によるコミュニティ活動の推進を図るため、コミュニティ事業を実施した8団体に対して補助を行った。

| 事業概要 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | |
|-----------------------|--------------|--------------|-----|-----|--------------|
| | | 国府支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 本町五、六丁目自治会 公会堂外構工事 | 円 220,000 | 円 110,000 | 円 | 円 | 円 110,000 |
| 馬場自治会 公会堂内部改修工事 | 760,000 | 380,000 | | | 380,000 |
| 鷹栖町自治会 公民館空調設備新設工事 | 670,000 | 335,000 | | | 335,000 |
| 小嶋自治会 公民館内部改修工事 | 730,000 | 365,000 | | | 365,000 |
| 志古田自治会 公民館内部改修工事 | 510,000 | 255,000 | | | 255,000 |
| 岡安自治会 太鼓修繕 | 160,000 | 80,000 | | | 80,000 |
| 於与岐区 弥山会館トイレ改修工事 | 390,000 | 195,000 | | | 195,000 |
| 見内自治会 公民館全面改修工事 | 3,000,000 | 1,500,000 | | | 1,500,000 |
| 計 | 6,440,000 | 3,220,000 | | | 3,220,000 |

(18) 庁内情報化推進費

業務の電子化による効率化を図るため、京都府・市町村業務支援システム共同導入事業による基幹業務システム及び庁内ネットワークシステムの更新及び維持管理等を行った。

(19) 永井産業振興基金

| 平成30年度末 現在高 | 令和元年度中 積立額 | 令和元年度中 取崩額 | 令和元年度末 現在高 |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 11,243,410円 | 1,208円 | 3,550,000円 | 7,694,618円 |

取崩額充当事業

| | |
|--------------------------------|------------|
| 里山交流大学開催事業費 | 1,250,000円 |
| 団体事業補助金（ものづくりの街確立支援事業費） | 250,000円 |
| チャレンジショップ支援事業費 | 1,520,000円 |
| 創業サポート奨励金交付事業費 | 30,000円 |
| 海の京都DMO広域観光推進事業費（綾部バラ園運営事業補助金） | 500,000円 |

(20) UIターン者定住支援住宅整備事業費

人口増加と新たな地域担い手の定住による農村地域の活性化を図るため、農村地域にある空き家を所有者から借り受けて設置する定住支援住宅の修繕、管理・運営等を行った。

| 事業概要 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|----------------------------|----------------|-------|-----|----------------|------|
| | | 国府支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 橋上町定住支援住宅 内部改修 A=137.0㎡ | 円 2,045,520 | 円 | 円 | 円 2,045,520 | 円 |

(21) ブロードバンドサービス提供事業費

ブロードバンド用光ケーブルの維持管理を行った。

(22) 地域緑化推進事業費補助金

公益社団法人綾部市シルバー人材センターが実施する、あやべ由良川花壇展やコスモスまつり等の緑化事業に対して補助を行った。

補助金額 14,027,000円

(23) 集落支援員設置事業費

集落支援員2人を設置し、「いきいき地域応援事業」や「水源の里活性化事業」など、地域住民が主体となって取り組む地域活動を支援した。

(24) 婚活支援事業費補助金

結婚を希望する独身の男女に、出会いの場を提供する等の婚活支援事業に対し補助を行った。

補助件数 4件 補助金額 400,000円

(25) コミュニティナース事業費

専門職としての視点をいかしながら、健康づくりなど地域の維持発展に貢献するコミュニティナースを配置し、健康相談等の活動を行った。

(26) 空き家活用定住促進事業費

田舎暮らしに関心の高い若年層の定住誘導を促進するため、定住者が行う空き家改修に対して補助を行った。

補助件数 5件 補助金額 6,793,000円

(27) いきいき地域応援事業費補助金

地域の事情に即した課題を解決し、いきいきとした地域を築くため、住民組織が主体的に取り組む地域活性化事業等に対して補助を行った。

| 地区 | 事業概要 | 補助金額 |
|------|-------------------------------------|--------------|
| 奥上林 | 二王公園まつり事業、交流促進事業 | 円 435,000 |
| 中上林 | ほたるの夕べ事業、秋の防災フェスティバル事業、クリスマスコンサート事業 | 500,000 |
| 山家 | 山家ふれあいの駅事業、観光やな漁事業等 | 500,000 |
| 東八田 | 東八田フェスティバル事業、山菜まつり事業等 | 250,000 |
| 吉美 | 城山城址等の森整備事業、桜並木景観保全事業等 | 500,000 |
| 中筋 | 中筋ふれあい納涼祭事業 | 500,000 |
| 豊里 | 梅うめまつり事業、私市円山古墳まつり事業等 | 282,000 |
| 物部 | 交流イベント事業、松茸山再生事業等 | 250,000 |
| 志賀郷 | 志賀郷地域振興協議会事業 | 250,000 |
| 計 | 9件 | 3,467,000 |
| 財源内訳 | 国府支出金 | 1,608,500 |
| | 一般財源 | 1,858,500 |

(28) 北部地域連携都市圏形成推進協議会負担金

京都府北部5市2町で構成する「京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会」が実施する各種事業に対して負担金を支払った。

(29) 大学連携推進事業費

京都産業大学が本市との包括連携協定により市内で実施する現地演習活動（フィールドワーク）に対して補助を行った。

補助金額 967,000円

(30) オールあやべでがんばろう事業補助金

令和2年度の市制施行70周年を控え、地域を盛り上げるため市民団体等が実施する事業に対して補助を行った。

補助件数 15件 補助金額 1,420,000円

(31) 第6次綾部市総合計画及び第2次綾部市総合戦略策定費

新たな総合計画及び総合戦略の策定に向けて、市民等へのアンケート調査や府立綾部高等学校の生徒との意見交換会、市民ワークショップ等を実施した。

なお、総合戦略については、策定を完了した。

(32) 男女共同参画計画策定費

第4次あいプランの策定に係る基礎資料とするため、市民意識調査及び事業所アンケートを実施した。

(33) 里山交流研修センター施設整備事業費

幸喜山荘の空調設備の新設及び屋根の雨漏り修繕を行った。

| 事業概要 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|----------------------------|-----------|-------|-----------|-----|---------|
| | | 国府支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 空調設備整備工事 7基 | 8,823,100 | | 8,800,000 | | 23,100 |
| 屋根改修 A=20.5 m ² | 588,600 | | | | 588,600 |
| 計 | 9,411,700 | | 8,800,000 | | 611,700 |

(34) 移住立国プロジェクト事業費

移住・定住に対して市民・団体・企業・行政の協力体制の強化を図るとともに、移住候補地としての情報発信を強化し、将来に向けた持続可能なまちづくりの推進を行った。

また、ホームページの改修をはじめ、リーフレットやポスターを作成し、情報発信やピーアールに努めた。

さらに、「ここらへんのことつたえ隊」のフラッグを作成し、新たな協力体制の構築を図った。

(35) コミュニティ活動推進団体事業補助金

一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、地域コミュニティの健全な発展を推進するため、補助を行った。

| 事業概要 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|----------------------------|----------------|-------|-----|----------------|------|
| | | 国府支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 岡安自治会 太鼓整備事業 | 円 1,100,000 | 円 | 円 | 円 1,100,000 | 円 |
| 豊里地区自治会連合会 アルミ製ステージ整備事業 | 2,500,000 | | | 2,500,000 | |
| 計 | 3,600,000 | | | 3,600,000 | |

(36) 山家ふれあいの駅活性化事業費

「山家ふれあいの駅」の活性化を図るため、山家地区内の4か所への案内板設置及び施設へのウォールペイントの実施に対して補助を行った。

補助金額 600,000円

| 区分 | 予算現額 | 決算額 | 不用額 |
|------------|----------------|----------------|--------------|
| 目7 市民相談対策費 | 円 7,642,000 | 円 7,516,527 | 円 125,473 |

(1) 市民相談対策費

市民の法律上の紛争解決のため、京都弁護士会に委託して無料法律相談を11回開催した。

相談件数 89件

また、市民の登記相談要望に応えるため、京都司法書士会に委託して無料法律・登記相談を5回開催した。

相談件数 26件

(2) ボランティア活動推進事業費

ボランティア活動への理解と普及、気運の高揚を図るため、様々な分野で活動するボランティア同士が連携し、ボランティア活動の普及・充実を目指す「あやべボランティア総合センター」に対して補助を行った。

補助金額 1,587,000円

(3) ハートセンター管理運営費

市民ボランティア活動の拠点としての場を提供するため、あやべハートセンターの施設管理運営を行った。

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|-------------|------------|------------|-----------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目 8 環境交通対策費 | 14,246,000 | 11,466,272 | 2,779,728 |

(1) 環境対策事業費

大気汚染、水質汚濁、騒音、悪臭等の公害発生に対して、行政指導の徹底及び廃棄物の不法投棄等不適正処理に対する監視パトロールを実施し、市民の健康と快適な環境の確保に努めた。

(2) 環境市民会議運営費補助金

環境基本条例や環境基本計画の理念に基づき、市民・事業者・行政の協働により、市の豊かな環境の保全と快適な環境の創造を実現するため、「綾部市環境市民会議」が実施した環境保全活動に対して補助を行った。

補助金額 2,000,000円

(3) 上林川を美しくする会運営費補助金

市民・事業者・行政が協働し、清流・環境の保全に取り組むため、「上林川を美しくする会」が実施した環境保全活動に対して補助を行った。

補助金額 1,600,000円

(4) 交通安全対策事業費

ア 交通安全灯設置事業費

交通安全、防犯等公共秩序維持のため、自治会が実施した交通安全灯347か所の設置に対して補助を行った。

補助金額 1,857,000円

イ 交通安全推進団体補助金

交通安全に関する様々な街頭啓発活動等を実施するとともに、交通安全推進団体に補助金を交付するなど、市民の交通安全意識の高揚を図った。

補助金額 72,000円

ウ 交通安全対策基金

| 平成30年度末 現 在 高 | 令和元年度中 積 立 額 | 令和元年度中 取 崩 額 | 令和元年度末 現 在 高 |
|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1,179,769円 | 118円 | 円 | 1,179,887円 |

(5) 住宅用太陽光発電システム設置補助事業費

地球温暖化対策を積極的に推進し、環境への負荷が少ない自然エネルギーの有効利用を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置に対して補助を行った。

補助件数 21件 補助金額 2,435,000円

(6) 家庭向け自立型再生可能エネルギー導入補助事業費

再生可能エネルギーの普及及び住宅におけるエネルギーの自立化を図るため、住宅用太陽光発電システムと住宅用蓄電システムの同時設置に対して補助を行った。

補助件数 8件 補助金額 1,641,000円

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|------------|-------------|-------------|-----------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目9 交通確保対策費 | 175,877,000 | 173,467,987 | 2,409,013 |

(1) あやバス運行費

公共交通システムとして市民の福祉の向上及び通勤・通学時の移動手段を確保するため、あやベ市民バスの運行を行った。

また、京都大学大学院の学術指導を受け、あやバスモニターの募集やワークショップ等を開催し、本年9月に「健康長寿定期65半額キャンペーン」を行った。

さらに、利用促進のため、外国人や高齢者にも分かりやすい行先標示ステッカーを作成した。

年間乗車人数 197,412人

バス等運行収入額 36,266,016円

路線別実績

| 路 線 名 | 乗車人数(人) | 路 線 名 | 乗車人数(人) |
|---------------|---------|-------------|---------|
| 上 林 線 | 69,236 | 篠 田 桜 が 丘 線 | 10,672 |
| 志 賀 南 北 線 | 50,096 | 黒 谷 線 | 11,373 |
| 東 西 線 | 27,562 | 西 八 田 線 | 8,379 |
| 西 坂 線 | 8,207 | 於 見 市 野 瀬 線 | 6,848 |
| 紫 水 ヶ 丘 公 園 線 | 5,039 | | |

(2) あやバス利用促進事業費

ア 市民にあやバスへの親しみと関心を持ってもらうため、あやバス絵画展を実施するとともに、あやバスペーパークラフト、ぬり絵を配布した。

また、上林線と志賀南北線にて、クリスマスバスを運行した。

イ 高齢者等の外出支援及び交通事故防止を図るため、自動車運転免許証を自主返納された方へ、あやバスの回数券3,000円分又は健康長寿定期券1か月分を無料交付した。

交付件数 143件 交付金額 429,000円

(3) 公共交通空白地有償運送事業費補助金

地域主体のNPO法人が実施する公共交通空白地有償運送事業に対して補助を行った。

補助金額 1,500,000円

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目 10 公平委員会費 | 752,000 | 740,635 | 11,365 |

不服申立て措置要求等の事案に対し公正迅速に処理するため、審理の方法等を研修した。

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|--------------------|---------|---------|-------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目 11 恩給及び 退職年金費 | 945,000 | 944,800 | 200 |

退職年金給付金

遺族年金 1人 944,800円

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|----------------|------------|------------|---------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目 12 文 化 振 興 費 | 43,205,000 | 42,579,571 | 625,429 |

(1) 文化振興事業費

- ア 合唱団間の交流と合唱人口の増加を図るため、第40回綾部市民合唱祭を開催し、各団の発表のほか、合唱団あやべによる大合唱を行った。
- イ 市民の創作意欲と文化意識の高揚を図り、文化のかおるまちづくりの一つとして、第36回綾部市美術展とアートフェスタ2020を同時に開催した。
美術展出展点数（書・洋画・日本画・写真・工芸） 261点
アートフェスタ2020出展点数（絵画・習字・立体作品） 645点
- ウ 市民の多彩な文化芸術活動の発表の場及び鑑賞の機会を提供するため、優良建築物活用事業等を展開した。
- エ 地域における創造活動の活性化と豊かな文化社会の発展を図るため、中丹地域のアマチュアを中心とした音楽、伝統芸能、舞踏等文化芸術9事業を第33回中丹文化芸術祭及び第5回中丹文化交流フェスタとして、近隣市と共催した。
- オ 地域における文化振興を図るため、綾部市文化協会に対して補助を行った。
補助金額 216,000円

(2) 中丹文化事業団補助金

- 公益財団法人京都府中丹文化事業団の運営に対して補助を行った。
補助金額 39,500,000円

(3) 文化の仕掛け事業費

- 中丹地域の文化・芸術の振興をより一層推進していくため、文化・芸術活動の促進事業に対して補助を行った。
なお、新型コロナウイルス感染症の影響により事業の一部を縮小した。
補助金額 250,000円

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|----------|------------|------------|------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目 13 諸 費 | 83,039,000 | 65,117,606 | 17,921,394 |

| | |
|---------------|-------------|
| 人権擁護委員協議会負担金 | 224,050円 |
| 市税過誤納還付金 | 34,871,872円 |
| 自衛官募集事務費 | 16,460円 |
| 過年度国・府支出金等返還金 | 30,000,292円 |
| 雇用保険料過誤納還付金 | 4,932円 |

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|---------------|-------------|-------------|-----------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 項 2 徴 税 費 | 177,363,000 | 175,205,741 | 2,157,259 |
| 目 1 税 務 総 務 費 | 113,566,000 | 112,651,821 | 914,179 |
| 目 2 賦 課 徴 収 費 | 41,664,000 | 40,421,700 | 1,242,300 |
| 目 3 評 価 費 | 22,133,000 | 22,132,220 | 780 |

(1) 個人市民税

課税の公平を期すため、未申告者に対する指導、資料収集に努めるとともに、関係機関との連携を密にし、17,765件の賦課を行った。賦課額は前年度対比1.8パーセントの増、収納額は現年度分と滞納繰越分を合わせた全体で1.9パーセントの増となった。

(2) 法人市民税

726法人から申告があり、製造業を中心に減収減益となったことから、賦課額は前年度対比14.3パーセントの減、収納額は全体で14.1パーセントの減となった。

(3) 固定資産税

賦課額の前年度対比で、土地については0.3パーセントの減、家屋については1.8パーセントの増となった。

また、償却資産については、設備投資の増等により、2.4パーセントの増となり、全体では、賦課額、収納額ともに前年度対比で1.5パーセントの増となった。

(4) 国有資産等所在市町村交付金

賦課額、収納額ともに前年度対比0.5パーセントの減となった。

(5) 軽自動車税

課税台数は、前年度対比1.6パーセント減の19,925台となったが、新税率及び重課の影響や環境性能割の導入により、賦課額は前年度対比1.5パーセントの増、収納額は全体で3.0パーセントの増となった。

(6) 市たばこ税

健康志向の高まりや喫煙場所の減少などから、販売本数は減少傾向にあり、市内での販売本数は前年度対比10.1パーセントの減となり、賦課額、収納額ともに前年度対比1.8パーセントの減となった。

(7) 入湯税

課税対象の入湯客は、入湯施設の閉鎖に伴い、前年度より4,165人減の5,452人となり、賦課額、収納額ともに前年度対比43.3パーセントの減となった。

【入湯税の充当事業費】

観光振興事業 27,929千円
(うち入湯税充当額 817,800円)

(8) 都市計画税

賦課額は前年度対比で0.9パーセントの増、収納額は全体で1.1パーセントの増となった。

【都市計画税の充当事業費】

公営企業会計(下水道)における都市計画事業に対する繰出し 61,916千円
都市計画事業関連の地方債償還金 42,863千円
都市計画事業関連の公営企業債償還に充てる繰出し 492,563千円
(うち都市計画税充当額 77,109,972円)

(9) 市税の徴収状況

市税の徴収率は97.86パーセントで前年度対比0.06ポイントの減となった。

ア 徴収状況

| 現 年 度 分 | 税 目 | 令和元年度徴収率(A) | 平成30年度徴収率(B) | 増減 (A)-(B) |
|------------------|-------|-------------|--------------|------------|
| | 個人市民税 | 99.26 % | 99.26 % | 0.00ポイント |
| | 法人市民税 | 99.91 | 99.67 | 0.24 |
| | 固定資産税 | 99.48 | 99.44 | 0.04 |
| | 交付金 | 100.00 | 100.00 | 0.00 |
| | 軽自動車税 | 98.31 | 97.97 | 0.34 |
| | 市たばこ税 | 100.00 | 100.00 | 0.00 |
| | 入湯税 | 100.00 | 100.00 | 0.00 |
| | 都市計画税 | 99.29 | 99.13 | 0.16 |
| 計 | | 99.45 | 99.40 | 0.05 |
| 滞納繰越分 | | 19.88 | 21.26 | △1.38 |
| 総 計 | | 97.86 | 97.92 | △0.06 |

イ 滞納状況

| 区 分 | 令和元年度(A) | 平成30年度(B) | 増減(A)-(B) | 前年度対比 |
|-----------|--------------|--------------|--------------|-------|
| 現年度滞納繰越額 | 26,330,808 円 | 28,763,698 円 | △2,432,890 円 | △8.5% |
| 過年度滞納繰越額 | 75,684,635 | 70,940,567 | 4,744,068 | 6.7 |
| 計 | 102,015,443 | 99,704,265 | 2,311,178 | 2.3 |
| 不納欠損額 | 7,691,581 | 5,212,844 | 2,478,737 | 47.6 |
| 次年度へ実質繰越額 | 94,323,862 | 94,491,421 | △167,559 | △0.2 |

ウ 未収金状況

| 税 目 | 節 | 令和元年度(A) | 平成30年度(B) | 増減(A)-(B) | 前年度対比 |
|-------|----|--------------|--------------|------------|-------|
| 個人市民税 | 現年 | 10,593,922 円 | 10,278,424 円 | 315,498 円 | 3.1% |
| | 滞納 | 26,989,475 | 27,738,450 | △748,975 | △2.7 |
| | 計 | 37,583,397 | 38,016,874 | △433,477 | △1.1 |
| 法人市民税 | 現年 | 396,000 | 1,864,100 | △1,468,100 | △78.8 |
| | 滞納 | 1,519,800 | 221,700 | 1,298,100 | 585.5 |
| | 計 | 1,915,800 | 2,085,800 | △170,000 | △8.2 |
| 固定資産税 | 現年 | 11,150,122 | 11,947,992 | △797,870 | △6.7 |
| | 滞納 | 21,105,612 | 19,781,193 | 1,324,419 | 6.7 |
| | 計 | 32,255,734 | 31,729,185 | 526,549 | 1.7 |
| 軽自動車税 | 現年 | 2,078,066 | 2,460,600 | △382,534 | △15.5 |
| | 滞納 | 5,088,749 | 4,810,270 | 278,479 | 5.8 |
| | 計 | 7,166,815 | 7,270,870 | △104,055 | △1.4 |
| 都市計画税 | 現年 | 461,198 | 576,008 | △114,810 | △19.9 |
| | 滞納 | 14,940,918 | 14,812,684 | 128,234 | 0.9 |
| | 計 | 15,402,116 | 15,388,692 | 13,424 | 0.1 |
| 総 計 | 現年 | 24,679,308 | 27,127,124 | △2,447,816 | △9.0 |
| | 滞納 | 69,644,554 | 67,364,297 | 2,280,257 | 3.4 |
| | 計 | 94,323,862 | 94,491,421 | △167,559 | △0.2 |

(10) 京都地方税機構負担金

税業務共同化のために設立された広域連合京都地方税機構に対して負担金を支払った。

(11) 固定資産税基礎資料整備事業費

固定資産税の適正・公正な課税と業務の効率化を推進するため、地番図及び家屋図の更新を行った。

(12) 評価替費

令和3年度評価替えに向け、標準宅地の鑑定評価及び路線価の内容等の見直しを行った。

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|------------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 項3 戸籍住民 基本台帳費 | 円 85,489,000 | 円 80,588,029 | 円 4,900,971 |
| 目1 戸籍住民 基本台帳費 | 85,489,000 | 80,588,029 | 4,900,971 |

諸法令の研修を深め、戸籍システムにより事務の効率化を図るとともに、戸籍のより正確、厳重な管理に努めた。

住民基本台帳法に基づき、住民に関する正確な記録・管理を行うとともに、引き続き週1回の夜間延長窓口業務で市民サービスの向上に努めた。

住民基本台帳ネットワークシステムを運用し、広域交付住民票の交付、通知カードの発行及び個人番号カードの交付を行った。

ア 住民登録関係取扱件数 (上段：平成30年 下段：令和元年)

| 区 分 | 住 民 基 本 台 帳 | | | | | | 戸 籍 附 票 | | |
|-----|-------------|-------|---------|-----|-----|-------|---------|-------|-------|
| | 転 入 | 転 出 | 世 帯 変 更 | 転 居 | 修 正 | 計 | 記 載 | 消 除 | 計 |
| 種 別 | 人 | 人 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 |
| | 923 | 973 | 108 | 434 | 747 | 3,185 | 5,715 | 2,053 | 7,768 |
| 件 数 | 920 | 1,010 | 110 | 467 | 886 | 3,393 | 5,490 | 2,217 | 7,707 |

イ 戸籍事務取扱件数

| 種 別 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|---------|--------|-------|
| | 件 | 件 |
| 出 生 | 405 | 349 |
| 死 亡 | 751 | 774 |
| 婚 姻 | 502 | 549 |
| 離 婚 | 108 | 115 |
| 養 子 縁 組 | 35 | 35 |
| 養 子 離 縁 | 10 | 14 |
| 入 籍 | 98 | 130 |
| 転 籍 | 189 | 191 |
| そ の 他 | 118 | 124 |
| 計 | 2,216 | 2,281 |

ウ 手数料

| 種 別 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | |
|---------|--------|--------|------------|--------|------------|
| 戸 | 全部事項証明 | 5,681件 | 2,556,450円 | 5,722件 | 2,574,900円 |
| | 個人事項証明 | 1,664 | 748,800 | 1,491 | 670,950 |
| | 受理証明 | 62 | 21,700 | 60 | 22,050 |
| 籍 | 記載事項証明 | 11 | 3,850 | 9 | 3,150 |
| | 謄本 | 5,465 | 4,098,750 | 5,396 | 4,047,000 |
| 除籍 | 全部事項証明 | 692 | 519,000 | 724 | 543,000 |
| | 抄本 | 26 | 19,500 | 14 | 10,500 |
| | 個人事項証明 | 19 | 14,250 | 5 | 3,750 |
| | 一部事項証明 | | | 2 | 900 |
| 戸籍附票 | | 1,206 | 361,800 | 1,152 | 345,600 |
| 身分証明 | | 409 | 122,700 | 421 | 126,300 |
| 自動車臨時運行 | | 188 | 141,000 | 258 | 193,500 |
| 住民票謄抄本等 | | 14,846 | 4,453,800 | 14,534 | 4,360,200 |
| 印鑑 | 登録 | 1,010 | 303,000 | 1,055 | 316,500 |
| | 証明 | 9,992 | 2,997,600 | 9,551 | 2,865,300 |
| 税 | 証明 | 7,653 | 2,489,500 | 7,116 | 2,302,800 |
| | 閲覧 | | | | |
| 通知カード | | 75 | 37,500 | 61 | 30,500 |
| 個人番号カード | | 8 | 6,400 | 14 | 11,200 |
| その他 | | 161 | 48,300 | 138 | 41,400 |
| 計 | | 49,168 | 18,943,900 | 47,723 | 18,469,500 |

エ 住民基本台帳による人口及び世帯数

(各月末現在)

| 年 月 | 世 帯 数 | 人 口 | 年 月 | 世 帯 数 | 人 口 |
|--------|----------|---------|-------|----------|---------|
| 30. 4 | 15,719世帯 | 33,818人 | 31. 4 | 15,737世帯 | 33,477人 |
| 30. 5 | 15,733 | 33,817 | 元. 5 | 15,725 | 33,439 |
| 30. 6 | 15,748 | 33,805 | 元. 6 | 15,727 | 33,426 |
| 30. 7 | 15,752 | 33,806 | 元. 7 | 15,736 | 33,407 |
| 30. 8 | 15,750 | 33,797 | 元. 8 | 15,730 | 33,371 |
| 30. 9 | 15,745 | 33,773 | 元. 9 | 15,730 | 33,358 |
| 30. 10 | 15,748 | 33,759 | 元. 10 | 15,717 | 33,326 |
| 30. 11 | 15,749 | 33,724 | 元. 11 | 15,700 | 33,263 |
| 30. 12 | 15,756 | 33,721 | 元. 12 | 15,687 | 33,212 |
| 31. 1 | 15,724 | 33,636 | 2. 1 | 15,677 | 33,177 |
| 31. 2 | 15,701 | 33,584 | 2. 2 | 15,673 | 33,149 |
| 31. 3 | 15,693 | 33,456 | 2. 3 | 15,656 | 33,006 |

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|--------------|------------|------------|---------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 項 4 選 挙 費 | 39,359,000 | 39,221,940 | 137,060 |
| 目 1 選挙管理委員会費 | 5,939,000 | 5,820,417 | 118,583 |
| 目 2 選挙啓発費 | 69,000 | 60,000 | 9,000 |
| 目 3 府議会議員選挙費 | 12,481,000 | 12,475,809 | 5,191 |
| 目 4 参議院議員選挙費 | 20,870,000 | 20,865,714 | 4,286 |

(1) 選挙管理委員会費

選挙人名簿の調製に関し必要な事項の周知及び選挙人の政治意識の向上を図るとともに、裁判員、検察審査会の候補者選定等を行った。

最近の選挙人名簿登録者数

| 項 目 | 男 | 女 | 計 |
|----------------------------------|----------|----------|----------|
| 令和 2 年 3 月 2 日 現在 定 時 登 録 者 数 | 13,493 人 | 14,798 人 | 28,291 人 |

(2) 選挙啓発費

選挙が公正かつ適正に行われるよう選挙人の政治意識の向上に努めるとともに、選挙に関する事項を周知した。

(3) 選挙費

- ・ 本年度執行した選挙

ア 府議会議員選挙（告示 平成 31 年 3 月 29 日、執行 平成 31 年 4 月 7 日）は、定数 1 人に対して 2 人の立候補があった。

イ 参議院議員選挙（公示 令和元年 7 月 4 日、執行 令和元年 7 月 21 日）における選挙区選出議員選挙は、定数 2 人に対して 5 人の立候補があった。

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|-------------------|------------|------------|---------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 項 5 統 計 調 査 費 | 12,746,000 | 12,494,677 | 251,323 |
| 目 1 統 計 調 査 総 務 費 | 5,698,000 | 5,679,677 | 18,323 |
| 目 2 教 育 統 計 調 査 費 | 31,000 | 31,000 | |

学校基本調査費

- ・ 学校基本調査を令和元年5月1日現在で実施した。
- ・ 幼稚園、認定こども園、小学校、中学校及び各種学校の教員数、児童・生徒数、進路状況及び施設等基本的な事項について調査を実施した。
- ・ 調査方法 全数調査

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|------------------------|-----------|-----------|--------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目 3 商 工 業 統 計 調 査 費 | 1,889,000 | 1,838,000 | 51,000 |

(1) 工業統計調査費

- ・ 工業統計調査を令和元年6月1日現在で実施した。
- ・ 事業所の名称及び所在地、従業者数、現金給与総額、原材料使用額、製造品出荷額等について調査を実施した。
- ・ 調査方法 全数調査（従業員数4人以上の事業所）

(2) 経済センサス費

- ・ 経済センサス基礎調査を令和元年7月1日現在で実施した。
- ・ 全ての事業所（個人経営の農林漁家を除く。）及び企業を対象に、経済活動の状態を調査し各種統計調査実施のための基礎資料を得ることを目的として実施した。
- ・ 調査方法 全数調査

(3) 全国消費実態調査費

- ・ 全国家計構造調査を令和元年9月から11月にかけて実施した。
- ・ 家計の収支及び資産の実態を調査し、全国及び地域別の世帯の所得分布、消費水準と構造等に関する基礎資料を整備するために実施した。
- ・ 調査方法 抽出調査

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目 4 人口統計調査費 | 289,000 | 261,000 | 28,000 |

国勢調査費

- ・ 令和2年10月1日に令和2年国勢調査が実施されるに当たり、調査区及び基本単位区の設定並びに調査に係る準備を実施した。

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|--------------------|-----------|-----------|---------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 目 5 農林水産業 統計調査費 | 4,839,000 | 4,685,000 | 154,000 |

農林業センサス費

- ・ 農林業センサスを令和2年2月1日現在で実施した。
- ・ 農林業経営をする個人、組織、法人などを対象に、生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料を得ることを目的として実施した。
- ・ 調査方法 全数調査

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | 不 用 額 |
|-----------|------------|------------|--------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 項 6 監査委員費 | 25,847,000 | 25,793,362 | 53,638 |
| 目 1 監査委員費 | 25,847,000 | 25,793,362 | 53,638 |

(1) 定期監査

全部局において、本年度及び前年度における財務に関する事務の執行状況を監査した。

(2) 随時監査

市が発注した工事のうち2件を抽出し、工事関係書類の監査及び現地確認を実施した。

(3) 行政監査

上林地域振興支援センターに係る市の事務の執行及び管理運営が、公共性、経済性を考慮し、適正に行われているかについて監査を実施した。

(4) 財政援助団体等に対する監査

本市が資本金の4分の1以上を出資している団体のうち、株式会社水夢を選定し、出資の目的どおり合理的かつ効率的、あるいは、適正に事業運営されているかについて監査を実施した。

(5) 例月現金出納検査

毎月、前月中の出納の状況を証拠書類、経理関係諸帳簿及び伝票等により検査した。

(6) 平成30年度決算審査

それぞれ審査を行い、意見書を市長に提出した。

ア 公営企業会計

審査期間 令和元年6月5日から令和元年8月2日まで

イ 一般会計・特別会計

審査期間 令和元年8月1日から令和元年8月28日まで

ウ 綾部市十倉財産区特別会計

審査期間 令和元年8月27日から令和元年11月25日まで

(7) 平成30年度健全化判断比率及び資金不足比率審査

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、それぞれ審査を行い、意見書を市長に提出した。

ア 公営企業会計

審査期間 令和元年6月5日から令和元年8月28日まで

イ 一般会計・特別会計

審査期間 令和元年8月1日から令和元年8月28日まで